

OCHIS 認知症 早めに対策 健康管理で事故防止

NPO法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS、武田裕理事長)では「健康管理で事故防止」をテーマに、運送会社の現場での健康管理にターゲットを絞ったポスターを作成、積極的な活用を呼び掛けている。

ポスターはA3版より一回り大きな横317ミリ、縦468ミリで、通常版(光沢紙)とパウチ加工版を用意。通常版が1枚1500円、パウチ版は3千円で販売している。

これまで、残酒、睡眠時無呼吸症候群、腰痛、熱中

症などを取り上げて11種類を作成し、テーマごとに対策や予防のポイントをイラスト入りで分かりやすく解説。最新作では、知らないうちに忍び寄る認知症の予防に効果的な生活習慣の改善方法や「あたまの健康チェック」の活用法を紹介している。

作本貞子副理事長は「認知症というと、高齢者の病気と思われがちだが、50歳代で発症することもある。ドライバーの高年齢化が進む中、認知症は重大事故の原因にもなりかねない。早めの対策が重要」と話している。



効果的な生活習慣の改善方法を
紹介

(小栗史和)